

ご存じですか？

アンパンマン

に込められた
平和への想い

令和7年度栄区人権啓発講演会

戦争とアンパンマン

-- やなせたかしの“いのちの哲学”



令和8年 1月16日(金)

14:00～15:30 (13:30開場)

栄公会堂 (栄区桂町279-29)

入場無料
(事前申込制)

手話通訳・無料保育
(事前申込)

申込

申込フォーム
メール・FAX

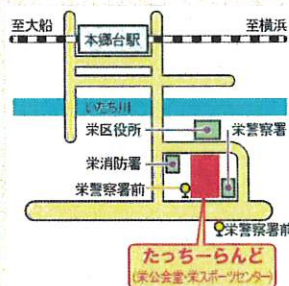
1/8 (木)
×切

- ◆申込フォームの場合、右の二次元コードからお申込みください。
- ◆メール・FAXの場合、「人権啓発講演会申込み」と明記の上、下記①～③の必要事項を記載して送信してください。
- ①名前 ②連絡先(電話番号・メールアドレス)
- ③連絡事項(手話通訳・無料保育の希望・車いすのご来場等)

【メール】 sa-somu@city.yokohama.lg.jp

【FAX】 045-895-2260

※定員超過の場合、ご参加いただけない方にのみ、電話またはメールにてお知らせします。



JR京浜東北線・根岸線
「本郷台駅」徒歩9分

※駐車場料金の減免はありません



▲申込フォーム

講師

かけはし くみこ
梯 久美子 氏
(ノンフィクション作家)

プロフィール

ノンフィクション作家。1961 (昭和36) 年9月15日、熊本市生まれ。北海道大学文学部卒業後、編集者を経て文筆業に。2005年のデビュー作『散るぞ悲しき 硫黄島総指揮官・栗林忠道』で大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。同書は米、英、仏、伊など世界8か国で翻訳出版されている。著書に『昭和二十年夏、僕は兵士だった』、『昭和の遺書 55人の魂の記録』、『百年の手紙 日本人が遺したことは』、『狂うひと「死の棘」の妻・島尾ミホ』(読売文学賞、芸術選奨文部科学大臣賞、講談社ノンフィクション賞受賞)、『原民喜 死と愛と孤独の肖像』、『サガレン樺太/サハリン 境界を旅する』、『この父ありて 娘たちの歲月』、『戦争ミュージアム——記憶の回路をつなぐ』、『やなせたかしの生涯アンパンマンとぼく』などがある。